

被服デザイン科3年生 小学校でミシン操作お手伝い

9月16日(火)に被服デザイン科3年生20名が、第一藤田小学校5年生のミシンの授業のお手伝いに行きました。この日の授業は初めてミシンを操作するところです。基本操作ですが、これからの作品作りにかかわる重要なポイントなので、時間をかけて何回も練習しました。特に下糸の出しかたが少し難しく、生徒たちも説明や実技指導を丁寧に行っていました。なごやかな様子で時間が経過し、授業の最後に練習布で直線縫い、直角縫い、返し縫いを練習しました。線の上を上手に縫えていてできれば良いようでしたね。5年生は、これからエプロンを縫うと聞いています。今日のお姉さんたちのミシンのお手伝いが少しでもお役に立てばと思います。



3年生20名がお手伝いしました。



ボビンを巻く操作を説明中。



当日はテレビ取材がありました。



上糸をかけました。



下糸出し、少し苦労しています。



練習布で直線縫いに挑戦中。